

(様式第1号)

自己評価及び外部評価結果票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4111110930		
法人名	医療法人 聖母会 古賀内科		
事業所名	グループホーム 次郎ん家		
所在地	佐賀県神埼市千代田町境原282-2		
自己評価作成日	平成21年10月26日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	
-------------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会		
所在地	佐賀県佐賀市鬼丸町7番18号		
訪問調査日	平成21年11月10日	外部評価確定日	平成21年12月18日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>平成15年に開設以来19名が死亡退去され、そのうち7名は予期せず亡くなられたが12名の方に対しては、ご家族との話し合いを行い終末期介護を行った。その中で亡くなられる前に実家の仏様に参りにいかれることをサポートしたり、入浴を実施したりご本人・家族の希望を取り入れるようにした。また、日頃より、お寺のお坊さんに来ていただきお説法を聴いてもらっている。また、毎年利用者様の希望を取り入れ温泉旅行を定例化している。</p>
--

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

<p>終末期を事業所だと希望されるご家族も多く、往診など医療機関との連携が図られ個々の入居者に応じた看取りの支援が行われている。また、入居者が混乱されることなく日常生活の支援が行えるよう、職員教育にも力を入れ、段階に応じ外部研修や事業所内での勉強会を行いケアへの反映へつなげている。</p>

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営						
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	利用者様の歩行能力に合わせ車椅子等は、極力使用せずなるだけ自分の足で歩いて頂くようしている。また、排泄誘導は、画一的にならないよう個別に誘導出来る様チェックしている。言葉遣いで気づきがあればその都度注意している。	利用者様の歩行能力に合わせ車椅子等は、極力使用せずなるだけ自分の足で歩いて頂くようしている。また、排泄誘導は、画一的にならないよう個別に誘導出来る様チェックしている。言葉遣いで気づきがあればその都度注意している。	地域密着型サービスを踏まえた、事業所としての理念づくりまでには至っていないが、提供するサービスの随所に、地域生活の継続に向けての取り組みが行われている。	事業所がめざすケアサービスの根本となるような地域密着型サービスの意義や役割を踏まえた事業所独自の理念づくりを期待したい。
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	ホーム近くの利用者様は、地区の老人クラブの集会に参加されている。また、近くのスーパーなどにも出かけている。他のグループホームに出かけ交流を図っている。町内の方が集まる公園へ出かけている	ホーム近くの利用者様は、地区の老人クラブの集会に参加されている。また、近くのスーパーなどにも出かけている。他のグループホームに出かけ交流を図っている。町内の方が集まる公園へ出かけている	同じ地域で暮らしていた方々の入居も多く、地域で行われる敬老会への参加や公園等に散歩に出かけるなどして交流を図るきっかけとしている。又事業所で1ヶ月に1回、お寺の住職による法話(おちようもん)に、地域の方が参加される等の関わりを持っている。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	入所者家族・外来で認知症を抱えておられる家族・民生委員の方を対象に介護教室を開催した。今後、未定だが実施していこうと考えている。	入所者家族・外来で認知症を抱えておられる家族・民生委員の方を対象に介護教室を開催した。今後、未定だが実施していこうと考えている。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	報告が主になっている。意見を頂いても実践として生かしていない。	報告が主になっている。意見を頂いても実践として生かしていない。	参加者の中には、運営推進会議のはたす役割の理解が難しく、参加の協力が得られない事もある。経営者や職員は理解をして頂く手段も含め「介護教室」を地域で行う等の支援をしている。運営推進会議で事故報告、クレーム等を報告し事業所を知ってもらい理解を深める機会としている。	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	ホームの取り組みや近況報告に関しては、運営推進会議に参加して頂くことで報告出来ている。また、シルバー担当者会議にも参加し、入所者家族の声を伝え改善して頂くよう働きかけている。	ホームの取り組みや近況報告に関しては、運営推進会議に参加して頂くことで報告出来ている。また、シルバー担当者会議にも参加し、入所者家族の声を伝え改善して頂くよう働きかけている。	市町村の担当者や保健師、包括支援センター等の参加がある関係会議への出席等で、困っている事例検討を定期的に行っている。又地域の民生委員さんの集まりなどに参加し、認知症の講演等行い認知症への理解や協力の機会を作っている。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	ホームの玄関は、ツータッチとなっている。小規模施設との通用口に鍵がかかっているが、利用者様の中には解錠できる方も多く、そこから出て行かれることを強制し引き留めはしないが、事故防止のため解錠の音で職員はさりげなくついて行くようにしている。	ホームの玄関は、ツータッチとなっている。小規模施設との通用口に鍵がかかっているが、利用者様の中には解錠できる方も多く、そこから出て行かれることを強制し引き留めはしないが、事故防止のため解錠の音で職員はさりげなくついて行くようにしている。	玄関は、自由に出入りできるようになっていて、入居者の中には自由に散歩に出かける人もいる。身体拘束についての研修や、個々の特徴を知ることで自由な暮らしを支援している。	

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待についての勉強会OJTは、2回実施した。家族より言葉遣い等の注意が中部広域にあったとのことで指導を受け、改善のため、認知症についての知識を深める勉強会等を実施している。	虐待についての勉強会OJTは、2回実施した。家族より言葉遣い等の注意が中部広域にあったとのことで指導を受け、改善のため、認知症についての知識を深める勉強会等を実施している。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	現在亡くなられたが、利用して頂いていた方もおられた。スタッフ全員がその制度を理解しているとは言えない。必要時管理者がご家族に説明している。	現在亡くなられたが、利用して頂いていた方もおられた。スタッフ全員がその制度を理解しているとは言えない。必要時管理者がご家族に説明している。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約は、管理者と事務長・事務担当者より説明し終結している。料金改定の場合は、家族の会等を利用しその趣旨を説明納得を得るようにしている。特に問題は起こっていない。	契約は、管理者と事務長・事務担当者より説明し終結している。料金改定の場合は、家族の会等を利用しその趣旨を説明納得を得るようにしている。特に問題は起こっていない。		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族の会等でスタッフより要望や意見を聞いてもらうようにした。率直な意見を頂き改善出来た。	家族の会等でスタッフより要望や意見を聞いてもらうようにした。率直な意見を頂き改善出来た。	面会時や運営推進会議の折に、出される希望や要望を、随時話し合い改善を行っている。ご家族と本音で話し合える関係づくりに努めている。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	管理者として、運営に関しては、ミーティングを実施し、勤務体制等については極力スタッフの意見を聞く様にしている。	管理者として、運営に関しては、ミーティングを実施し、勤務体制等については極力スタッフの意見を聞く様にしている。	管理者と職員との業務改善会議を定期的に行いその中で業務の見直し、人材不足の対応、勤務時間等の検討が行われている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	勤務状況・実績については毎月個人毎に把握。給与に関しては同業の他法人に劣らない様にしている。できるだけ自己研修を受ける様にしている。	勤務状況・実績については毎月個人毎に把握。給与に関しては同業の他法人に劣らない様にしている。できるだけ自己研修を受ける様にしている。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	ホーム内の勉強会や外部の研修を受ける様にしている。	ホーム内の勉強会や外部の研修を受ける様にしている。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	代表者として、ネットワーク作りや勉強会の世話・訪問等と機会を与えサービスの質を向上させるよう努めている。	代表者として、ネットワーク作りや勉強会の世話・訪問等と機会を与えサービスの質を向上させるよう努めている。		
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援						
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	施設・病院より来られる場合が多く、スタッフと一緒に病院・施設へ訪問し、病院・施設の方より情報を得てスムーズに入居されるように努めている。入居された時、訪問したスタッフはを覚えていただいていることもある。	施設・病院より来られる場合が多く、スタッフと一緒に病院・施設へ訪問し、病院・施設の方より情報を得てスムーズに入居されるように努めている。入居された時、訪問したスタッフはを覚えていただいていることもある。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	入所前にご家族と計画作成担当者ご本人のバックグラウンドについての情報を聞く様にして頂いている。また、センター方式の暮らしの情報をご家族で記入して頂いている。孫さまよりホームに対しての思いなども書いていただいている。	入所前にご家族と計画作成担当者ご本人のバックグラウンドについての情報を聞く様にして頂いている。また、センター方式の暮らしの情報をご家族で記入して頂いている。孫さまよりホームに対しての思いなども書いていただいている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	隣接のデイケアのOTにアドバイスを受けたり、福祉用具のレンタル等行い問題解決につなげている。また、専門医の受診が必要な場合は、家族と共に受診しアドバイスを受けている。個別援助計画・ケアプラン2別表を活用している。	隣接のデイケアのOTにアドバイスを受けたり、福祉用具のレンタル等行い問題解決につなげている。また、専門医の受診が必要な場合は、家族と共に受診しアドバイスを受けている。個別援助計画・ケアプラン2別表を活用している。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	掃除・食事の下ごしらえ・洗濯物たたみ・ゴミ出しの準備などして頂いたり、他入所者様の誕生日のプレゼント作りをしてもらっている。	掃除・食事の下ごしらえ・洗濯物たたみ・ゴミ出しの準備などして頂いたり、他入所者様の誕生日のプレゼント作りをしてもらっている。		
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	面会に来られる方からは率直なご意見も頂いたり、入所者様の近況報告も気軽に行えているが、ホーム任せの返事をされる方に対しては、積極的にはたらきかけているとは言えない。	面会に来られる方からは率直なご意見も頂いたり、入所者様の近況報告も気軽に行えているが、ホーム任せの返事をされる方に対しては、積極的にはたらきかけているとは言えない。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	近くのスーパーや公園でなじみの方とふれあう機会はあるが、地域の方すべての方が認知症に対して理解されているわけではなく心ない言葉かけにご本人や家族が傷つかれていることもあり対応が難しい。	近くのスーパーや公園でなじみの方とふれあう機会はあるが、地域の方すべての方が認知症に対して理解されているわけではなく心ない言葉かけにご本人や家族が傷つかれていることもあり対応が難しい。	地元地域よりの入居が多く、相互に訪問し易い環境ではあるが、一方プライバシーの配慮にも苦慮しながら支援している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	外出・散歩では、元気な利用者様が車椅子を押してくださる様お願しているが、自己主張される方が多くなり、集団で行事をしたりする場面で攻撃的な態度を取られる方が多くなり事故防止に留意している。意図的に場面作りを行ったりしている。	外出・散歩では、元気な利用者様が車椅子を押してくださる様お願しているが、自己主張される方が多くなり、集団で行事をしたりする場面で攻撃的な態度を取られる方が多くなり事故防止に留意している。意図的に場面作りを行ったりしている。		
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	他施設に住み替えの方はいらっしやらないが入院された時は、たびたび訪問し早く退院でき、リロケーションダメージの最小限に努めている。他施設訪問や入所者のお墓参りなど実施している。今後慰霊祭等を考えている。	他施設に住み替えの方はいらっしやらないが入院された時は、たびたび訪問し早く退院でき、リロケーションダメージの最小限に努めている。他施設訪問や入所者のお墓参りなど実施している。今後慰霊祭等を考えている。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	介護計画立案にあたり家族の方にも参加して頂き、ご本人の意向を確認しているが、ご本人より意向を確認するところまで働きかけが十分に出来ていないのが現状である。	介護計画立案にあたり家族の方にも参加して頂き、ご本人の意向を確認しているが、ご本人より意向を確認するところまで働きかけが十分に出来ていないのが現状である。	一人ひとりの暮らしの情報を、ご家族やご本人よりアセスメントしながら、希望や意向に添った関わりを持っている。家で習慣になっていた晩酌等、希望に添った支援が行われている。又得意なことを発表する機会を持ち、生きがいを持って暮らしていける支援がされている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	家族よりセンター方式の私の暮らし方シートに情報を記入しケアプラン時に活用している。	家族よりセンター方式の私の暮らし方シートに情報を記入しケアプラン時に活用している。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	スタッフの力量の差があり出来るスタッフとできないスタッフがいるのが現状。	スタッフの力量の差があり出来るスタッフとできないスタッフがいるのが現状。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	計画を作成するにあたっては、ご家族に参加してもらいチームカンファレンスを行っている。急遽、対応しないといけない特に医療的な面などは、介護計画の別表に記載し、申し送りしている。	計画を作成するにあたっては、ご家族に参加してもらいチームカンファレンスを行っている。急遽、対応しないといけない特に医療的な面などは、介護計画の別表に記載し、申し送りしている。	ケアプラン作成時は、ご本人、ご家族、計画作成担当者、必要な関係者でカンファレンスを行い計画作成している。状態変化時は、暫定的なプランを作成しモニタリングしながら状態により計画の変更を行っている。職員も、段階的なケアプラン計画を作成のための外部研修の機会を持っている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎日ケアプランにそって気づきを書くようにしているが計画立案に活用が十分とはいえない。詳細は、介護記録に残し申し送りし、ケアが継続できるようにしている。	毎日ケアプランにそって気づきを書くようにしているが計画立案に活用が十分とはいえない。詳細は、介護記録に残し申し送りし、ケアが継続できるようにしている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	デイケア・小規模でハーモニカ演奏するなどレクリエーションのに参加して頂いている。	デイケア・小規模でハーモニカ演奏するなどレクリエーションのに参加して頂いている。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	近くの美容室・理髪店とは連携を取りなるべく利用者が自由に利用出来るよう連携をとっている。また、近くの鮮魚店は、ホームが利用しているところでもあるが利用者様が一人で来られると連絡を頂いたりしてもらっている。	近くの美容室・理髪店とは連携を取りなるべく利用者が自由に利用出来るよう連携をとっている。また、近くの鮮魚店は、ホームが利用しているところでもあるが利用者様が一人で来られると連絡を頂いたりしてもらっている。		
30	(11)	○かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入所者のほとんどが当ホームの設立者である内科を利用されていた方であり主治医との長年の信頼関係ができています。他病院から入所の方もご家族が希望されてもしくばらくは、今までのかかりつけ医または、専門医に受診して頂く様にしている。	入所者のほとんどが当ホームの設立者である内科を利用されていた方であり主治医との長年の信頼関係ができています。他病院から入所の方もご家族が希望されてもしくばらくは、今までのかかりつけ医または、専門医に受診して頂く様にしている。	協力医療機関が主治医だった利用者が多く、必要時は往診の支援もしている。主治医と顔なじみで、信頼関係が築かれている。希望により他の医療機関への受診の支援も行っている。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	管理者が看護師で、スタッフは、いつもと変わったことがあれば報告をするようにしている。報告の状況を確認し必要時受診をするようにしている。また、医療面の観察事項等については、介護計画別表に記している。	管理者が看護師で、スタッフは、いつもと変わったことがあれば報告をするようにしている。報告の状況を確認し必要時受診をするようにしている。また、医療面の観察事項等については、介護計画別表に記している。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入院中は、看護師(管理者)が訪問し情報交換を行っている。退院が決まれば、計画作成担当者と共に訪問し、退院後の計画作成のための情報を得て退院後の生活がスムーズに行くようにしている。	入院中は、看護師(管理者)が訪問し情報交換を行っている。退院が決まれば、計画作成担当者と共に訪問し、退院後の計画作成のための情報を得て退院後の生活がスムーズに行くようにしている。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	入所者様の状態の変化については、代表者でもある主治医のほうから直接説明されることもある。管理者も極力参加するようにしている。終末期のケア終結においては、計画作成担当者・スタッフも参加してもらいスタッフの不安を直接家族に聞いて頂き納得を得るようにしている。	入所者様の状態の変化については、代表者でもある主治医のほうから直接説明されることもある。管理者も極力参加するようにしている。終末期のケア終結においては、計画作成担当者・スタッフも参加してもらいスタッフの不安を直接家族に聞いて頂き納得を得るようにしている。	事業所で終末を迎えられる利用者も多く、ご本人、ご家族の意向を確認しながら「終末の方針」の手順に沿って支援している。終末期の対応等、必要時はご家族、主治医、関係職員で話し合いが行われ支援されている。又最期まで、ご本人に希望を確認しながら支援している。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	何回か実施しているが、スタッフの入れ替わりもあり、全員が把握しているとは言えない。	何回か実施しているが、スタッフの入れ替わりもあり、全員が把握しているとは言えない。	/	
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	避難訓練は、実施しているがその他の災害についての話し合いは、十分にできているとは言えない。災害時の備え等については、代表者と話し合い準備が必要と思う。	避難訓練は、実施しているがその他の災害についての話し合いは、十分にできているとは言えない。災害時の備え等については、代表者と話し合い準備が必要と思う。	夜間想定での避難訓練を行い、訓練の中で課題となったことを、職員間で協議する等対応についての取り組みが行われている。	

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)		
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
36	(14)	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	面会の方から他入所者についての尋ねられたりした場合は、個人情報・守秘義務により答えられないことを説明したりしている。会話では、入所者様の人格を汚さない言葉かけなどいつも全スタッフができていないとは言えない。	面会の方から他入所者についての尋ねられたりした場合は、個人情報・守秘義務により答えられないことを説明したりしている。会話では、入所者様の人格を汚さない言葉かけなどいつも全スタッフができていないとは言えない。	個人情報に関しては、ご家族の意向を把握しながら勉強会等で、職員へ周知が出来ている。接遇に関する心得を事務所に掲示し、毎日唱和するなど職員への周知を図っている。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	認知症の方のサイドから介護するスタッフに対してのメッセージの言葉を目立つところに貼り意識づけを行っている。	認知症の方のサイドから介護するスタッフに対してのメッセージの言葉を目立つところに貼り意識づけを行っている。			
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	食事も定刻にこだわらずご本人の希望に合わせて食事して頂いている。入浴もなるべくご本人の希望の時間や好まれる時間に入って頂いている。歩行に時間がかかる方でも安易に車椅子を使用せずゆっくりご自分で歩いて移動して頂く様にしている。	食事も定刻にこだわらずご本人の希望に合わせて食事して頂いている。入浴もなるべくご本人の希望の時間や好まれる時間に入って頂いている。歩行に時間がかかる方でも安易に車椅子を使用せずゆっくりご自分で歩いて移動して頂く様にしている。			
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	髪が伸びてこられたらご本人に尋ねカットを依頼している。行きつけの店でご本人の希望があればその店に行っていた様になっている。	髪が伸びてこられたらご本人に尋ねカットを依頼している。行きつけの店でご本人の希望があればその店に行っていた様になっている。			
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	下ごしらえ(じゃがいもの等の皮むき・ネギをそろえるなど行って頂いている)おやつを中心に一緒に作って食べる様にしている。	下ごしらえ(じゃがいもの等の皮むき・ネギをそろえるなど行って頂いている)おやつを中心に一緒に作って食べる様にしている。	献立の希望を聞いて食事に反映することはある。又おやつ作りは一緒に行っている。職員とご利用者と一緒に食事の準備や後片付けを行うことで、ご利用者間でトラブルになることもあり、現時点では一緒に行うことは出来ていないが、おやつを一緒に作ったり、献立の希望を聞くなどして食事を楽しむための支援を行っている。	食事の一連の作業を利用者とともに職員が一緒に行い、張り合いや自信、楽しみや喜びにつながるような声かけや場面づくりの更なる工夫を期待したい。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	カロリー不足等に対しては、栄養補助食品を使ったり、自力での摂取が困難な場合は、自立支援をしながら介助を行うなど計画に反映させている。水分量については、必要時測定しinとoutを記録し調整している。	カロリー不足等に対しては、栄養補助食品を使ったり、自力での摂取が困難な場合は、自立支援をしながら介助を行うなど計画に反映させている。水分量については、必要時測定しinとoutを記録し調整している。			

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	食後に3回の歯磨きを行って頂く様にしているがどうしても嫌がられる方は、無理にすすめられず、本人任せになっている。また歯磨きに対してもスタッフの意識により、問題意識していない場合もあるように思う。	食後に3回の歯磨きを行って頂く様にしているがどうしても嫌がられる方は、無理にすすめられず、本人任せになっている。また歯磨きに対してもスタッフの意識により、問題意識していない場合もあるように思う。		
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	日中は、個々の排泄誘導時間に合わせ誘導して、トイレで排泄を試みている。しかし、夜間は、トイレまでの移動が困難な方は、ベットサイドにポータブルトイレを置き使用しているが、移乗が困難な方は、尿取りパット交換で対応している。カンファレンスにてオムツはずしを検討している方も多い。	日中は、個々の排泄誘導時間に合わせ誘導して、トイレで排泄を試みている。しかし、夜間は、トイレまでの移動が困難な方は、ベットサイドにポータブルトイレを置き使用しているが、移乗が困難な方は、尿取りパット交換で対応している。カンファレンスにてオムツはずしを検討している方も多い。	排泄のサイクルを観察し、サイクルに応じた排泄誘導が行われている。オムツを使用される方であっても自立に向けた支援に努めている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	緩下剤を服用しないとコントロールできない方が多いのが現状であるが、最低の量で済むように、散歩を積極的にするやヤクルトなどの乳製品やバナナを積極的	緩下剤を服用しないとコントロールできない方が多いのが現状であるが、最低の量で済むように、散歩を積極的にするやヤクルトなどの乳製品やバナナを積極的		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	基本的に入浴日・時間の説低はしていない。利用者様が希望されればその時間に入浴して頂くようになっているが、入浴を誘っても拒否される方が多く、その方のバックグラウンドに合わせた誘い方を工夫している。	基本的に入浴日・時間の説低はしていない。利用者様が希望されればその時間に入浴して頂くようになっているが、入浴を誘っても拒否される方が多く、その方のバックグラウンドに合わせた誘い方を工夫している。	入居者の特徴に応じた入浴の方法、声かけの方法等、職員間で情報の共有を行いながらの支援が行われている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	昼食後は、ご本人に意思を確認して居室で休んで頂く様にしている。また、円背等や自分の意思で体位調整ができない方に対しては、ポジショニングにて良肢位になるようクッション等で工夫している。難しい方に対しては、デイケアのOTの指導を受けている。	昼食後は、ご本人に意思を確認して居室で休んで頂く様にしている。また、円背等や自分の意思で体位調整ができない方に対しては、ポジショニングにて良肢位になるようクッション等で工夫している。難しい方に対しては、デイケアのOTの指導を受けている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	薬の説明は、ファイルに閉じいつでも誰もがみれるように看護師が管理している。新たに薬が出た場合は、薬の目的・作用・副作用等について解るようにケアプランの別表に看護師が記している。変化があればユニットリーダーから看護師に報告があり、主治医に報告し調整してもらっている。	薬の説明は、ファイルに閉じいつでも誰もがみれるように看護師が管理している。新たに薬が出た場合は、薬の目的・作用・副作用等について解るようにケアプランの別表に看護師が記している。変化があればユニットリーダーから看護師に報告があり、主治医に報告し調整してもらっている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	ホームの近くの方で外出しても帰棟可能な方は、一人でお墓参りをされたりしている。お彼岸等にお寺ににお向きお参りをしたりしている。また、終末期は、自宅に帰られることをサポートしたりしているが全員に対して出来ているわけではない。	ホームの近くの方で外出しても帰棟可能な方は、一人でお墓参りをされたりしている。お彼岸等にお寺ににお向きお参りをしたりしている。また、終末期は、自宅に帰られることをサポートしたりしているが全員に対して出来ているわけではない。		

自己	外部	項目	自己評価／ユニットA (事業所記入欄)	自己評価／ユニットB (事業所記入欄)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	入所者様の自宅周辺をドライブしたり、温泉が好きで温泉に行っていたといわれる方を少人数のグループで日帰り旅行を実施した。また、お酒がお好きな方は、ビール工場の見学で試飲をして楽しんで頂いたり、黒棒の直売店に買い物に行ったりしている。年間行事に入れ、定例化している。	入所者様の自宅周辺をドライブしたり、温泉が好きで温泉に行っていたといわれる方を少人数のグループで日帰り旅行を実施した。また、お酒がお好きな方は、ビール工場の見学で試飲をして楽しんで頂いたり、黒棒の直売店に買い物に行ったりしている。年間行事に入れ、定例化している。	日帰り旅行や近隣の公園等、それぞれの状態や希望に添った外出の支援が随時行われている。	
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	数名の方がお小遣錢程度のお金を所持されている。ほとんどの方は、事務所にて預かり、必要時スタッフが持参している。支払いの際ご本人に手渡す方もおられる。ご本人に制限することはないが、同じものをいくつも買われるため、ご家族が制限されている方もいらっしゃる。	数名の方がお小遣錢程度のお金を所持されている。ほとんどの方は、事務所にて預かり、必要時スタッフが持参している。支払いの際ご本人に手渡す方もおられる。ご本人に制限することはないが、同じものをいくつも買われるため、ご家族が制限されている方もいらっしゃる。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	ケースバイケースで必要時、ご家族と電話を繋ぐこともある。自ら電話をかけるといわれる方はほとんどいらずこちらから誘導していることが多い。	ケースバイケースで必要時、ご家族と電話を繋ぐこともある。自ら電話をかけるといわれる方はほとんどいらずこちらから誘導していることが多い。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	玄関やフロアは、季節の花を生けたり、飾りをしたりしている。消臭のため空気清浄機も備えている。室温・湿度は温室時計にてエアコンを使用するようにしている。直射日光は、カーテン等で遮ぎれるようレースのカーテン等を使用	玄関やフロアは、季節の花を生けたり、飾りをしたりしている。消臭のため空気清浄機も備えている。室温・湿度は温室時計にてエアコンを使用するようにしている。直射日光は、カーテン等で遮ぎれるようレースのカーテン等を使用	玄関には花が飾っており、各個人の部屋の入り口付近にも造花等で暖かい雰囲気を感じることが出来るよう工夫されていた。廊下やフロア等要素所にソファが設置されていて自由にくつろげるよう配慮されている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	廊下にソファ(二人掛け・一人掛け)利用者様のニーズに合わせて使用している。リビングの畳等で休まれる場合は、つい立を立てたり、カーテンを使用している。居室に帰られる方は、閉じこもりがちにならないように時をみて声かけをしている。	廊下にソファ(二人掛け・一人掛け)利用者様のニーズに合わせて使用している。リビングの畳等で休まれる場合は、つい立を立てたり、カーテンを使用している。居室に帰られる方は、閉じこもりがちにならないように時をみて声かけをしている。		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	入居されるときに新しい家具や衣類ではなく使い慣れたものとお願いはしているが、新品を持ってこられる方が多い。家族写真等を持ってきていただく様になっている。	入居されるときに新しい家具や衣類ではなく使い慣れたものとお願いはしているが、新品を持ってこられる方が多い。家族写真等を持ってきていただく様になっている。	部屋の入り口には、一人ひとり違ったのれんで、自分の部屋としての目印になっていたり、部屋にはそれぞれの馴染みとなっている物が置いてある。全室畳の部屋で、面会、宿泊時は、落ち着いた環境で過ごされるよう配慮されている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	廊下等には、トイレまでの道順や場所が分かるように案内をテープで表示している。居室から出てこれれば歩行を支援しやすいように戸にからくりを施している。	廊下等には、トイレまでの道順や場所が分かるように案内をテープで表示している。居室から出てこれれば歩行を支援しやすいように戸にからくりを施している。		

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目)				
※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します				
項 目		取 り 組 み の 成 果		
		ユニットA	ユニットB	
		↓ 該当するものに○印をつけてください		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目:23,24,25)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者の
				2. 利用者の2/3くらいの
				3. 利用者の1/3くらいの
				4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目:18,38)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. 毎日ある
				2. 数日に1回程度ある
				3. たまにある
				4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目:38)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目:36,37)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目:49)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目:30,31)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない

項 目		取 り 組 み の 成 果		
		ユニットA	ユニットB	
		↓ 該当するものに○印をつけてください		
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目:28)	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目:9,10,19)	○	○	1. ほぼ全ての家族と
				2. 家族の2/3くらいと
				3. 家族の1/3くらいと
				4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目:2,20)	○	○	1. ほぼ毎日のように
				2. 数日に1回程度ある
				3. たまに
				4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目:4)	○	○	1. 大いに増えている
				2. 少しずつ増えている
				3. あまり増えていない
				4. 全くいない
66	職員は、生き活きと働けている。 (参考項目:11,12)	○	○	1. ほぼ全ての職員が
				2. 職員の2/3くらいが
				3. 職員の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
				2. 利用者の2/3くらいが
				3. 利用者の1/3くらいが
				4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	1. ほぼ全ての家族等が
				2. 家族等の2/3くらいが
				3. 家族等の1/3くらいが
				4. ほとんどいない